

子育て王国そうじゃの主な事業
2億8281万円

レポート **決算**
平成20年度

一般会計や特別会計、公営企業会計の決算がまとまりました。いずれも黒字決算ですが、引き続き着実な行財政改革を進め、慎重な財政運営に努めていきます。

黒字決算ながらも厳しい財政状況



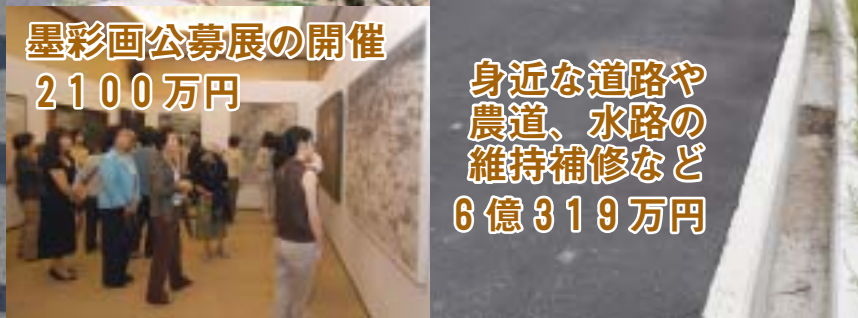
そうじゃ吉備路マラソン
1884万円



三菱の新車購入へ助成
1790万円
【21台210万円は平成21年度での支払い】



常盤幼稚園の園舎増築
5357万円



墨彩画公募展の開催
2100万円

身近な道路や
農道、水路の
維持補修など
6億319万円

**そうじゃ
吉備路マラソン**

平成22年
2/28日
号砲!

市スポーツセンター付近からスタート



**種目に追加
ハーフマラソンを**



ハーフマラソンの新設を決めた第2回そうじゃ吉備路マラソン実行委員会

そうじゃ吉備路マラソン実行委員会が9月10日、市図書館で開かれ、来年2月の大会から新たにハーフマラソンを種目に追加することが決まりました。

ハーフマラソンの新設により同マラソンは、フルマラソンと4.8kmの3種目で開催します。参加者にとって長距離・中距離・短距離と選択肢が増えることや、参加者からの希望などを考慮して、新種目としての採用が決められました。

21.0975kmのハーフマラソン。市スポーツセンター付近を発着点に、吉備路や市街地を巡るコースを協議中です。

参加者の募集は、11月開始予定。
問い合わせ 生涯学習課体育振興係 (☎92 8367)

8月
定例市議会

緊急経済対策の予算、子ども条例の制定決まる

8月定例市議会が8月25日から9月7日までの14日間の会期で開かれ、平成20年度決算の認定、条例の制定、補正予算など提案した25議案と議員提案による5議案の計30議案すべてが原案どおり可決、認定などされました。

一般会計の補正予算額は約14億円で、その約半分の7億円が緊急経済対策関連です。

緊急経済対策関連の主なものは、道路・橋・河川の維持補修や改良に約2億4700万円、防犯灯の新設に2000万円、高規格救急車の購入に3500万円、新型インフルエンザを含むインフルエンザや肺炎の予防対策として、インフルエンザワクチンと肺炎球菌ワクチンの予防接種費用の一部を助成するための予算約8000万円(2割に関連記事)など。また、不就学のブラジル人などの子どもにも日本語の教育・指導をし、公立学校への円滑な転入を目指す「虹の架け橋教室」の実施に必要な予算も決まりました。

家庭や親、地域、会社、市の役割を明確にし、まち全体で子どもの育ちを支え合うことを定めた子ども条例も可決。子どもにも分かりやすい条文になりました。

議員提案の議案の一つ、総社市議会委員会条例の一部改正では、常任委員会を現在の「総務文教・厚生・産業建設消防」の3委員会から、「総務文教・厚生・産業水道・建設消防」の4委員会に改めることが決まりました。